



2023 年度「第 15 回 JTA トイレ賞」 作品募集要項

一般社団法人日本トイレ協会 JTA トイレ賞委員会

1. 趣旨

2009 年度からスタートした「グッドトイレ選奨」は、審査基準を見直し、2023 年度より「JTA トイレ賞」と名称を改めました。「みんながいつでもどこでも気持ちよく使える」トイレ環境をつくり、それを持続できる社会をつくることを目標に、顕著な活動の実践や提案を行っている方を表彰するものです。トイレの環境づくりの模範になる作品を推奨いたします。

2. 応募部門と対象

応募部門を、作品や活動などを対象に下記の 4 部門といたします。

- A) 作品部門： トイレに関する設計作品、機器や材料・付帯設備のプロダクトデザイン など
- B) 著作・研究部門： 著書、映像作品、トイレ文化の研究、研究論文、技術開発など
- C) 維持・管理・運営部門： 専門的維持・管理、清掃、運営など
- D) 社会的活動部門： イベント、企画、トイレ普及・啓発活動、教育活動、トイレの総合的な活動、健康、災害支援、ボランティア、市民活動などの非営利活動

※ 応募対象は、A) 作品部門においては、使用開始半年以上を経過し、3 年以内のものとしします。

B)～D) で活動が継続中のものは、3 年以上経過したものも応募対象とします。

過去に「グッドトイレ選奨」を受賞した作品は除きます。なお、他団体で発表・表彰されたものは応募対象とします。

3. 応募資格

年齢・会員資格の有無、国内外は問いません。英語での応募に対応いたします。参加費は無料です。

4. 選考方法および発表

(1) 審査委員会による選考

部門ごとに「JTA トイレ賞」を選考いたします。より優れたものには「JTA トイレ大賞」の選考もあります。

さらに、「奨励賞」や、学生には「学生賞」などの特別賞も選考いたします。

選考結果は、11 月 16 日の第 39 回全国トイレシンポジウム（会場：東京ビッグサイト トイレ産業展内）で発表します。

※学生賞は、筆頭応募者の学生を対象とし、社会人学生は対象外とします。

(2) 全国トイレシンポジウム、トイレ産業展来場者による選考

東京ビッグサイトで 11 月 16 日に開催される第 39 回全国トイレシンポジウム（東京ビッグサイト）、11 月 15～17 日に開催されるトイレ産業展の来場者による投票「一般投票賞」も設けます。

選考結果は、全国トイレシンポジウム終了後に、トイレ協会 HP において発表します。

審査委員会

- ・委員長： 小松 義典（名古屋工業大学大学院 准教授/建築環境工学）
- ・副委員長： 中野 和典（日本大学工学部 教授/環境生態工学、環境工学）
- ・部門審査委員
 - A) 作品部門： 小松 義典（前掲）
長澤 夏子（お茶の水女子大学基幹研究院 教授/建築計画・環境心理）
 - B) 著作・研究部門： 川内 美彦（元東洋大学ライフデザイン学部 教授/ユニバーサルデザイン）
森田 英樹（総合トイレ学研究者/トイレ歴史）
 - C) 維持・管理・運営部門： 山戸 伸孝（㈱アメニティ代表取締役社長/トイレメンテナンス）
山本 浩司（中日本高速道路㈱東京支社/道路施設管理運営）
 - D) 社会活動部門： 山本 耕平（㈱ダイナックス都市環境研究所代表取締役会長/環境・まちづくり）
中野 和典（前掲）
- ・委員： 小林 純子（協会会長、設計事務所ゴンドラ代表/建築）
上野 義雪（協会副会長、元千葉工業大学工学部 教授/室内計画・人間工学）
高橋未樹子（コマニー㈱研究開発本部/ユニバーサルデザイン）
細野 直恒（NPO 法人にいまー理事/ICT、人間工学・ユニバーサルデザイン）
村上八千世（常磐短期大学 准教授、アクトウエア研究所/幼児教育・環境）
- ・幹事： 浅井佐知子（JTA トイレ賞委員会委員長、設計事務所ゴンドラ/建築・ワークショップ）
- ・アドバイザー： 高橋志保彦（協会名誉会長、神奈川大学 名誉教授/建築・都市デザイン）
鎌田 元康（協会名誉理事、東京大学 名誉教授/建築環境工学・建築設備）

5. 応募方法および締切日

(1) 参加申し込み **締切 9月20日(水)**

所定の応募用紙に下記のア～カを明記のうえ、mail にて下記[問い合わせ先]に参加申し込みをして下さい。

ア. 作品や活動の題名

イ. 応募者氏名・所属（受賞対象者氏名：複数名可能、ただし、協力者は含まない）

ウ. 連絡担当者・連絡先（住所、mail アドレス、電話など）

エ. 応募部門

オ. 作品や活動の概要（規模・内容等を150字程度で記入してください）

※ 応募用紙は、トイレ協会 HP からダウンロード可能です。

[〇2023 年度 JTA トイレ賞応募用紙 \(Word\)](#)

(2) 作品の提出

a. 全国トイレシンポジウム概要集掲載の原稿データ **締切 10月10日(火)** ※提出資料で審査を行います。

作品を説明する資料（A4 1枚）を PDF データ で提出下さい。全国トイレシンポジウム概要集に モノクロ で掲載します。

資料は、上下左右に1cmの余白をとり、応募作品のタイトル、応募者名を明記してください。

説明内容の例 作品部門の場合…写真・平面図・概要・特徴等

維持・管理・運営部門などの場合…写真・概要・特徴など

b. 全国トイレシンポジウム会場（東京ビッグサイト）展示の A1 パネル **締切 11月2日(木)**

「a. シンポジウム概要集掲載の原稿データ」と同じ内容で構いません。

全国トイレシンポジウム会場（東京ビッグサイト）に展示する A1 パネル（カラー）を下記に送付ください。

A1 パネルは、スチレンボード（推奨厚み：5mm）貼りでの提出をお願いします。額縁は付けしないでください。

パネル製作について不明点がございましたら、お問い合わせください。

【パネル送付先】

〒112-0003 東京都文京区春日 1-5-3 春日タウンホーム 1FA (有)設計事務所ゴンドラ

一般社団法人日本トイレ協会 JTA トイレ賞委員会宛

※ 応募作品は、全国トイレシンポジウム会場展示の他、日本トイレ協会 HP に掲載します。

※ 英語での作成も可能で、日本語の訳は対応いたします。

※ 昨年の作品をトイレ協会の HP から閲覧することができます。

<https://j-toilet.com/sympo/goodtoiletselection/>

※ **8月31日に「第28回うんと知りたいトイレの話」で、昨年の選奨受賞者の作品発表が行われます。**

詳細は協会からの案内をご覧ください。

※ 提出データは協会の広報活動に利用させていただくことがありますので、ご承諾ください。

【問い合わせ先】

一般社団法人日本トイレ協会 JTA トイレ賞委員会

募集担当 高橋未樹子（日本トイレ協会理事、コマニー㈱）

村上八千世（日本トイレ協会運営委員、常磐短期大学 准教授）

連絡先：高橋未樹子、村上八千世 E-mail : jta-toiletaward@j-toilet.com

メールでお問い合わせください。

日本トイレ協会は、①トイレ文化の創出、②快適なトイレ環境の創造、③トイレに関する社会的課題の改善に寄与することを目的に、1985年に任意団体として設立され、2017年に一般社団法人へと移行し、活動を続けてまいりました。メイン行事のひとつとして、11月10日を『『いいトイレ』の日』と名付けて、毎年その前後に全国トイレシンポジウムを各地で開催し、今年で39回目をむかえます。